

## 募集要項

### Tokaigo The 44th JC YOUTH VOYAGE

- 名称 第44回 JC 青年の船「とうかい号」
- 主催 公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会
- 主管 公益社団法人日本青年会議所 東海地区 愛知ブロック協議会
- 費用 248,000円
- チャーター船 ぱしふいっくびいなす号(26,518トン)
- 寄港地 上海(中華人民共和国)
- 渡航日程 2017年5月28日(日)～2017年6月3日(土)
- 参加資格
1. 原則として、三重、静岡、岐阜、愛知各県の年齢20歳より35歳位までの男女で、各地青年会議所理事長と輩出ブロック会長に推薦される人。  
(推薦資格については、各地の青年会議所にお問い合わせ下さい)
  2. 健康状態が良好で、軽い運動が含まれる長期の団体行動に耐えることのできる人。  
(特に心臓・胸部・精神性・伝染病疾患のない人)
  3. 青年として恥ずかしくない常識を備え、明瞭で協調性に富み、団体行動に適応できる人。  
(ア) 団体の規律に従い、出航から帰港まで終始団体行動に厳守できる人。  
(イ) 今回の「とうかい号」の活動に関心を持ち、下船後その成果を積極的に地域や企業において活かすことができる人。  
(ウ) 第44回JC青年の船「とうかい号」オリエンテーションに参加できる人。
  4. 公的秩序を乱すことのない人。
  5. 過去に「とうかい号」への乗船経験のない人。
  6. 外国籍の方は日本語で会話ができることを条件とします。
- 募集人員 432名(定員になり次第、エントリー受付を終了とさせていただきます。)
- 参加者の決定 募集人員の取りまとめは第44回 JC 青年の船「とうかい号」事務局にて行います。  
参加決定通知書はエントリー受付後10日以内に送付します。
- 参加申込 参加希望者は下記の書類を添え、各地青年会議所までお申し込み下さい。
- ①参加申込書 ②写真2枚(縦4.5cm×横3.5cm) ③誓約書・推薦書 ④健康アンケート  
⑤診断書 ⑥パスポートのコピー(日本国籍の方は、有効期限が2017年12月31日以降のものが必要となります。)
- 申込締切 第1次 2017年2月10日(金) / 最終 2017年3月10日(金)  
※但し、定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 参加費納入方法 参加決定通知後、原則として1週間以内にお振込み下さい。  
やむを得ず期限を過ぎてしまう場合は、「とうかい号」事務局へご連絡下さい。
- 振込先 大垣共立銀行 春日井支店 普通 1303438  
第44回JC青年の船「とうかい号」団長 野村晃充
- 事前研修の参加 各ブロック協議会、各地青年会議所にて行われるオリエンテーション、さらには結団式(2017年4月29日)に参加して頂きます。
- キャンセルポリシー 第44回 JC 青年の船「とうかい号」出航日前日から起算します。

キャンセル日	比率	金額
91日より前 (2月26日まで)	0%	0円
90日～61日前 (2月27日～3月28日まで)	40%	99,200円
60日～31日前 (3月29日～4月27日まで)	70%	173,600円
30日前～ (4月28日～)	100%	248,000円

「とうかい号」の詳しい情報はホームページをご覧ください

とうかい号 <http://www.tokaigo.com>



公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会  
第44回 JC 青年の船「とうかい号」事務局

〒486-0837 愛知県春日井市春見町52-9 シティイトウビル2G号  
開局時間/平日10:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝休み)

TEL 0568-81-4400 FAX 0568-81-4401 MAIL office44@tokaigo.com

主催/公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会 主管/公益社団法人日本青年会議所 東海地区 愛知ブロック協議会



航海の先に広がる無限の未来  
～光輝く東海の実現に向けて～

Tokaigo The 44th JC YOUTH VOYAGE

# 洋上研修船 とうかい号 乗船者募集

日程 2017 5/28 sun - 6/3 sat



この経験が、あなたの未来を変える



第1次締切 2/10 最終締切 3/10  
2017 fri 2017 fri

WEBエントリーの受付開始は平成29年1月1日からです。

過去「とうかい号」に参加した  
乗船者の声



公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会 第44回JC青年の船「とうかい号」 JCI

# とうかい号とは

「とうかい号」という研修船は、初めて出会った仲間達との出会いから始まる、数々の未知の経験や日々繰り返される熱い語らいの中で、どんな苦難であってもたくましく乗り越えられる強さ、そして

生きる強さを培って頂きます。

また、自分だけでは到底なし得ることの出来ない大きな夢であっても、支え合い助け合う経験を通じて、次代への新しい一歩を踏み出す力が誰にでもあることをしていただける研修船「とうかい号」にご期待ください。

また国際交流事業では異国の文化・風習に触れ、この時代の日本人に必要なものを感じ、その国の青年との交流、また、洋上での国際研修を経験することにより、自国への誇りを持ち、自国の将来また、住まうまちの将来を創るのは自分たちなのだという認識を持っていただき、自らの人生の夢の1ページに加えて頂きたい・・・。そして、「とうかい号」で出逢う素晴らしい仲間たちと切磋琢磨しながら過ごす情熱にあふれた時間、体験を通して、企業、地域に必要なとされる次世代のリーダーとして自己研鑽に努めて頂きたいと願っております。

ご乗船を心よりお待ちしております。

## 第44回JC青年の船「とうかい号」全航スケジュール

※スケジュールは変更の可能性があります。

5/28(日)	5/29(月)	5/30(火)	5/31(水)	6/1(木)	6/2(金)	6/3(土)
乗船	チームアワー	チームアワー	寄港地活動	チームアワー	チームアワー	チームアワー
	研修	研修		研修	研修	研修
	チームアワー	デッキランチ		チームアワー	チームアワー	チームアワー
	研修	寄港地企画		研修	成果発表会	解団式
	チームアワー	研修		チームアワー		チームアワー
	チームアワー	チームアワー		チームアワー	団長主催 さよなら晩餐会	下船
	船長主催 歓迎会	寄港地 オリエンテーション				
	チームアワー	スターツアーズ	チームアワー	チームアワー	チームアワー	

※チームアワーは、各チームごとにミーティングをしたり、全体での発表に向けてチームごとに練習をしたりするチーム毎の研修とも言える学びの時間です。  
※成果発表会は、「とうかい号」での学びをチームごとに発表し、学びを全員で共有するための大切な場です。

## とうかい号で得られる5つの学び ~目指せ、地域を支える東海人~

### 1 リーダーシップ

様々な研修やグループワークを通じ、チームにおけるリーダーもしくはそれを支えるフォロワーとして組織運営の難しさや楽しさを体験します。主体者意識を醸成させ、様々な立場でのリーダーシップを学ぶことができます。

### 2 国際感覚

寄港地では、観光では味わえない青年会議所の企画であるからこそこの民間交流を開催します。交流を通じ、時代に即した国際感覚を身に付けることができます。

### 3 チームワーク

船の上ではチーム単位で同じ目標に向け行動するため、チームワークの大切さを学ぶことができ、同時に他を慮る道徳心を身に付けることができます。

### 4 表現力

プレゼンテーションでの表現力を身に付け、自分の思いを相手に理解、共感してもらう説得力を学ぶことができます。

### 5 人脈と絆

東海4県から集まる同世代の仲間達との新たな出逢い。共に過ごす船上での7日間は固い友情と絆を築き、かけがえのない一生の宝物となります。

## 団長

### 野村 晃充

(公益社団法人 一宮青年会議所)



私たちが住み暮らす東海地方(三重・静岡・岐阜・愛知)は、豊かな自然環境と伝統文化に恵まれ、モノづくりの一大拠点として発展してきました。しかし、生産年齢人口の減少や、デフレによる企業の衰退、南海トラフ巨大地震といったリスクに直面し、私たち青年世代は会社や地域から必要とされるリーダーへと成長する必要があります。本年44回目の出航を迎えるJC青年の船「とうかい号」は、一週間にわたる船内研修やグループワーク、国際交流活動を通して、大切にすべきアイデンティティや価値観を見つめなおし、会社や地域の未来を支える「東海人」へと成長することを目的としています。400名の仲間とともに、「今、自分にしかできないことをやる」という一期一会の覚悟をもって、運命を切り拓きましょう。皆様の乗船を心からお待ちしております。

## 本部長

### 渡辺 佳朗

(公益社団法人 春日井青年会議所)



本年の第44回JC青年の船「とうかい号」では、「航海の先に広がる無限の未来～光輝く東海の実現に向けて～」をスローガンに掲げ、仲間同士はもちろん自分自身の内面にも逃げることなく真摯に向き合い寄港地である上海に向け出航します。船内で行なわれる7日間の研修では、祖国や故郷に対する正しい歴史認識や誇り、相手を慮る心、地域を支える主権者意識について学び、寄港地では現地青年たちとの交流を通して、国際感覚を培っていただきます。それこそが下船後にそれぞれの企業で活躍していただくためのビジネススキルであり、リーダーシップ、思考力の他、行動力、表現力など様々なスキルを身に付けていただくことができます。最後になりますが、国内経済を支えるこの東海の人材を育成することが、この地域の未来に輝きをもたらすと確信しております。

## 乗船者の声

第43回 JC青年の船「とうかい号」乗船者・企業様からの感動と感謝の声

### 一般乗船者① Y・Kさん(女性)

社長から「とうかい号」への乗船の話聞いた際、とても悩みました。しかし、会社の先輩や仲間と相談し、思い切って乗船を決意しました。最初はとても不安でしたが、乗船を終えた今、乗船して本当に良かったと思っています。今までの私は、自分の意見より周囲を気にしてしまい、自分の意見をなかなか言い出せませんでした。自分の意見をはっきりと発言できるようになりました。また、限られた空間の中での8日間の洋上研修では、自分自身を見つめ直し、仲間を思いやる気持ちや感謝の気持ちを養うことができました。今回の乗船が私の人生において、かけがえのない財産となったのも、皆の支えがあったからだと思えます。ありがとうございました。

### 企業コメント① D社

弊社は、19年前から毎年1名ずつ「とうかい号」にリーダーシップ研修として、乗船者を輩出し続けています。弊社が、「とうかい号」に社員を乗船させ続けるのには、大きく3つの理由があります。1つ目は、輩出先企業様の多くがJC関係者の企業様である中で、社員にJCの中身を見て欲しいという想いです。普段、社長はJCで何しているのだろうかという社員の疑問に対し、自分の目で確かめてもらいたいです。素敵な事業だから自信を持って見てきて欲しいのです。2つ目は、「とうかい号」という船は、輩出先である各企業様から、選りすぐりの人材が集まる場ということです。各会社を代表して乗船する志の高い人間がある将来を瞬でいいから、共有してもらいたい。会社とは違う自分の世界を作ってもらいたいという思いからです。3つ目は、1週間という長い時間、会社を空ける事は、多くの仲間を支えられているという事への感謝を実感するチャンスだという事です。乗船する社員は、毎回社内推薦で決定しております。乗船することで、1週間の間が空きますが、バイトやパートは雇いません。会社の他のメンバーにフォローしてもらいます。乗船社員は、皆が支えがいのある社員を選び、フォローしてもらうことで感謝の気持ちを実感し、そこには友情も芽生えてきます。乗船社員は、1週間の洋上研修を終え帰港するときには、下船後にも帰る場所があるありがたみも実感します。確かに、社員を1週間乗船させることは企業にとっても大きな負担です。しかし、会社もチャレンジしなければいけません。社員の成長は、会社の成長です。今後も、社員研修の一環として、乗船させたいと考えております。心より社員様の研修にこの「とうかい号」をお勧めいたします。

### 一般乗船者② T・Mさん(男性)

乗船前は、どんな人と出会えるのか少し不安もありました。しかし、他の乗船者と顔合わせしてから、不安から期待に変わりました。また、愛知ブロックのチームリーダーの役割を経験することで、自分が一番苦手な分野の克服ができました。いつもは、指示されて動いている人間だったが、リーダーとしての立場の気持ちが変わるようになり、仕事においても上司の言っている意見を少しでも理解しようとする動きが変わりました。

### 企業コメント② N社様

弊社は、毎年「とうかい号」に参加させていただいております。1週間の限られた空間での洋上研修船では、様々な職種の仲間と語り合い、時には口論し、助け合いながら1つの目標に向かい、新たな世界観を発見してもらいたいと考えております。また、自分自身を見つめ直し、皆を理解することで家族や会社、仲間などに感謝する気持ちが養っていただきたいと思います。下船後は、率先して行動し、コミュニケーション能力、協調性を養ってきたように思えます。今後も、社員研修の一環として、「とうかい号」に乗船させていただきたいと考えております。



Tokaigo  
The 44th  
JC YOUTH VOYAGE

